

医学系研究に関する情報公開文書

研究課題名	肝胆膵細胞診標本の院外学生教育への使用
研究責任者	検査部 阿部 直也
研究機関名	日本赤十字社医療センター検査部
研究目的と意義	当院検査部では、これまでも院外の医療系大学・専門学校での検査技師育成に力を入れており、今回、細胞検査士養成コースより講義の依頼を受けました。細胞検査士の育成には多くの標本を鏡検し、経験を積むことが不可欠です。しかし、一施設内の標本だけでは多様性に欠けるため、養成コースでは毎年、近隣施設の技師へ非常勤講師を依頼されています。当院は肝胆膵領域の組織・細胞検査が盛んであり、育成に大きく寄与できると考えます。
研究方法	2008年～2013年の間に当院で経験した肝胆膵領域の細胞診標本、胆汁症例10例、ERCP症例5例、EUS-FNA症例5例の細胞診標本と、それに対応する病理組織標本を用いて、肝胆膵領域の細胞診について当院外での講義ならびに鏡検実習を実施いたします。標本はマスキングテープで匿名化し、運搬に際しては専用の保管ケースに収容しエアークャップで厳重に保護いたします。標本は養成コースの講義室内でのみ使用し、講義後は当院に持ち帰り他施設への譲渡はいたしません。 上記期間に当院で当該検査を受けられた方で、本件の標本使用を希望されない方は、お手数ですが下記までご連絡をお願いいたします。
問い合わせ先	日本赤十字社医療センター 検査部・病理部 〒150-8935 東京都渋谷区広尾4-1-22 担当者：阿部直也・熊坂利夫 TEL：03-3400-1311 FAX：03-3409-1604